

指定校番号	28028	学級活動	児童会・生徒会活動	○	学校行事	別紙様式
-------	-------	------	-----------	---	------	------

平成 28 年度 生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	広島市立中山小学校	校長	本家 太	生徒指導主事	猪野 康二
-----	-----------	----	------	--------	-------

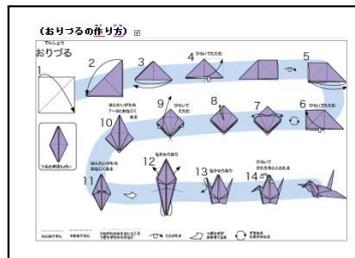
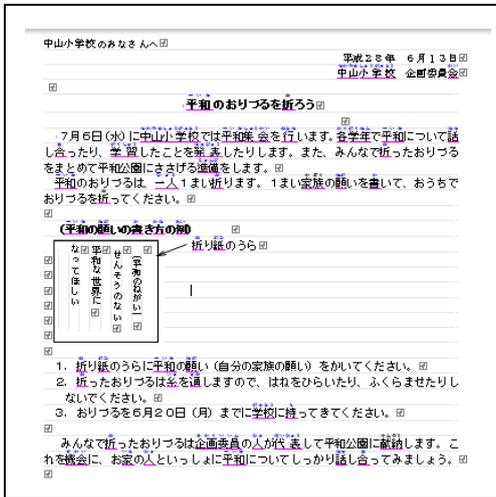
取組事例名 『平和集会』

取組のねらい 『キーワード 協力』

- ・ 平和に関する歌を歌ったり、学習したことを発表したりして、平和を願う気持ちを育てる。
- ・ 児童が協力して、作り上げることを通して集団への所属感や連帯感を深める。

取組の具体的内容 『キーワード 願い』

- ・ 学習発表
- ・ 千羽鶴の献納
- ・ 平和の歌



取組の課題・創意工夫 『キーワード 共同』

課題

- ・ 児童会行事であり、教師主導で計画が進めつつも、児童の主体性をより引き出せるようにすること。(学習発表の部分の工夫が必要。)
- ・ 集会後の生活(児童の意欲)につながるようにすること。

創意工夫

- ・ 平和ノートなど、平和学習と関連させている。(知)
- ・ 千羽鶴づくりは、縦割り(1年と6年)のかかわりや保護者への啓発(家庭に持ち帰り、共同制作)、学級でのかかわりを意識している。(協力)
- ・ 平和の歌(全校合唱)・学習発表・千羽鶴づくり(家庭制作では、紙にメッセージを書く。学級でまとめたものにメッセージをつける。)・ピースキャンドルづくり(6年)等の取組の中で、平和へ願い(メッセージ)を発信する。(徳)

取組の成果（効果）『キーワード やさしさ』

- ・各学年の学習内容・様子がわかった。
- ・集会での態度や集まるときの態度がよくなってきた。
- ・全校合唱等で、所属感や連帯感が深まった。（今年度全体合唱曲「地球星歌」）

「学校評価」に係わるアンケート調査より

- ・チャイムの合図を守って生活できましたか。 88%
 - ・気持ちのよいあいさつができましたか。 87%
 - ・やさしい言葉をたくさん使うことができましたか。 81%
- 8割以上の児童ができたと回答した。

今後の展開『キーワード 継続』

- ・日常生活の中で、活かせるように、継続して取組・声掛けを行う。
- ・表面的な行為行動だけでなく、内面が成長していることを大切にする。

他校へのアドバイス『キーワード ヒロシマ』

- ・広島市の小学校に通う児童だということを忘れず、児童の実態に合わせた活動をしていきたい。